

### Ⅲ 健 康 推 進



# 1 地域保健普及啓発

## (1)薬物乱用防止

薬物乱用の根絶を図るために、東京都薬物乱用防止推進町田地区協議会と連携し、地域社会に根ざした効果的な薬物乱用防止の啓発活動として、薬物乱用防止普及啓発イベントや講演会を行っている。また、中学生対象の薬物乱用防止ポスターと標語を募集し、会長賞や佳作、市長賞を設け、入賞作品は「広報まちだ」や「みんなの健康だより」に掲載する他、ポスターカレンダーの作成や市内運行バスでの車内掲示を行っている。

イベント・講演会開催状況(表 1-1)

日程	内容	対象	出席者数 (来場者数)
6月17日 ～ 6月21日	(1)中学生による薬物乱用防止ポスター・標語の優秀作品の展示 (2)パネルの展示(薬物の種類やその影響など) (3)薬物標本の展示、啓発用DVDの上映 (4)PRパンフレット、啓発グッズの配布	市民	345
7月31日	・薬物乱用の再犯防止(社会を明るくする運動内での講演) 講師:警視庁警部 蜂谷 嘉治 氏	協議会会員 市職員等	275

市内中学生からの薬物乱用防止ポスター・標語の募集(表 1-2)

募集年度	ポスター部門		標語部門	
	応募数	応募学校数	応募数	応募学校数
2017	252	11	41	2
2018	319	10	322	2
2019	425	9	248	3

## (2)受動喫煙対策

受動喫煙の健康への影響等について日本禁煙学会専門指導者の防煙教育講座や懸垂幕や庁用車への「世界禁煙デー」等の掲示による普及啓発を行った。

また、町田市医師会と連携し、禁煙外来クリニックの周知を行っている。

たばこの煙による健康被害等についての講座(表 1-3)

日程	対象	出席者数	開催場所
2019年11月1日	生徒	100	真光寺中学校

### (3) 普及啓発活動

#### ア 情報紙「みんなの健康だより」の発行

市民の健康づくりや公衆衛生に関する意識の向上に寄与することを目的に、健康をキーワードにしたニュースや季節に沿ったトピックを掲載した情報紙として 2011 年度から発行している。

みんなの健康だより発行状況(表 1-4)

	29 号	30 号	31 号
発行時期	2019 年 7 月 1 日	2019 年 11 月 1 日	2020 年 3 月 1 日
発行部数	130,000		
配布方法	・新聞折込による各戸配布 ・市関連施設での配布 ・市公式ホームページでの掲載		

#### イ 冊子「みんなの健康ハンドブック」の発行

「みんなの健康だより」で紹介した健康情報などをまとめ、年間を通じて活用できる冊子として 2014 年度から発行していたが、2018 年度を最後に発行は終了した。

#### ウ 冊子「町田市ウォーキングマップ」の発行

歩きながら気軽に健康づくりができるよう、市内のおすすめ散歩コースを掲載した「町田ウォーキングマップ」を発行した。市内の観光スポットや公園、歴史的・文化的スポット等、市内全域に渡る 15 コースを紹介しているほか、健康づくりの視点も踏まえ、歩行距離・時間や消費エネルギー量、ウォーキングの効果等も記載している。26,000 部作成し、市関連施設や健康づくりフェアで配布した。

## 2 自殺総合対策事業

自殺者数の減少を目標に、自殺対策の推進を図っている。

### (1) 広報・普及啓発

様々な分野における相談先について盛り込んだリーフレット「悩みの相談先一覧」を 10,000 部作成し、市内施設へ設置した。また、自殺対策強化月間である 9 月と 3 月に合わせて鉄道事業者と協働した普及啓発キャンペーンを町田市内全 10 駅で行った。「広報まちだ」及び「みんなの健康だより」にも自殺対策の情報を掲載した。

### (2) 相談・支援の充実(総合相談会の実施)

複数の相談機関が1つの場所に集まることで、各相談機関の連携協力関係を高め、包括的な相談・支援体制を構築することを目的に「総合相談会」を 2019 年 9 月 5 日に開催した。(3 月 5 日は新型コロナウイルス感染症の影響で中止)

(設置窓口:こころの悩み・女性の悩み・労働問題・法律関連・生活困窮・求職・高齢者)

### (3) 連携体制の構築

#### ア 町田市自殺対策推進協議会

町田市の自殺の現状について共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、関係機関、市民・遺族代表、行政機関で組織している。2019 年度は、2 回(4 月・9 月)実施された。

#### イ 町田市自殺対策推進庁内連絡会

町田市の自殺の現状についての共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、主に直接市民と窓口でかかわる部署を中心に、2019 年度は、2 回(4 月・9 月)実施された。

### (4) ゲートキーパーの養成

自殺について、気づき・つなぐ人を養成するため関係機関と連携して、ゲートキーパー養成講座を実施した。2019 年度は、5 回の講座を実施し、合計 785 名が参加した。

主な開催内容 (表 2-1)

日程	内容	対象	出席者数
7 月 12 日	地域ネットワーク向けゲートキーパー養成講座 講師:NPO 法人 OVA 代表理事 伊藤 次郎 様	地域で活動されている方々	57
9 月 11 日	自殺対策ミュージカル(大学生の自殺と社会復帰がテーマ) 講師:NPO 法人社会貢献ミュージカル振興会	市民	507
2019 年 12 月 5 日	教職員向けゲートキーパー養成講座 講師:NPO 法人 OVA 代表理事 伊藤 次郎 様	教職員	50

### 3 健康づくり推進

#### (1) 健康づくり推進に関する民間協定

民間企業のノウハウを活かし、効果的に市民の健康づくりを推進するため、民間企業と協定を結び取り組んでいる。

協定の主な内容は以下のとおりである。

民間協定(表 3-1)

がん予防	協定名	がん予防普及啓発及びがん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定
	協定内容	(1) がん予防の普及啓発 (2) がん検診の案内・周知及び受診勧奨
	締結先	2018年10月9日: 第一生命保険株式会社
生活習慣予防	協定名	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定
	協定内容	(1) 生活習慣病予防のための講演会の実施 (2) リーフレット等の資料の無償提供 (3) 各種健康づくりイベントの協力
	締結先	2018年10月1日: 協和キリン株式会社、中外製薬株式会社
熱中症予防	協定名	健康づくり及び地域活性化と市民サービスの向上に向けた連携に関する協定
	協定内容	(1) 熱中症対策講演会の講師派遣 (2) 普及啓発ポスターの無償提供
	締結先	2017年3月22日: 大塚製薬株式会社
受動喫煙防止	協定名	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定
	協定内容	(1) 防煙教育等における講師派遣 (2) リーフレット等の資料の無償提供
	締結先	2017年3月22日: ファイザー株式会社

#### (2) 総合健康づくりフェア

“いきいきと自分らしく生きる”ことを目指し、一人ひとりの健康づくりが推進されるよう情報発信・交流・体験を通して健康づくりを体感できるイベントとして開催している。

##### ○ 第14回総合健康づくりフェア

2019年度は、「健康づくりの応援団、集めました！」をテーマとし、子どもから高齢者まで楽しめるよう、自分の現在の身体・健康状況を知ることや、明日からの健康づくりのヒントが得られることを目的とした体験型のブース企画を主軸に出展した。

概要(表 3-2)

日程	11月10日(日)10:00～16:00
実施会場	ぽっぽ町田
事務局	健康推進課
関係各課	文化振興課、スポーツ振興課、オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課、保険年金課、高齢者福祉課、道路維持課、保健給食課
協力団体等	一般社団法人日本禁煙学会、一般社団法人町田市薬剤師会、永楽堂薬局、ASVペスカドーラ町田、FC町田ゼルビア、大塚製薬株式会社、株式会社ココカラファインヘルスケア、協和キリン株式会社、公益財団法人東京都予防医学協会、昭和薬科大学(地域連携薬局イノベーション講座)、第一生命保険株式会社、中外製薬株式会社、東京都福祉保健局保健政策部健康推進課、特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話、徳永薬局株式会社、まちだ丘の上病院、まちだサポーターズ、町田市老人クラブ連合会、まち・ひと・くらし研究会、薬樹株式会社(50音順)
内容	車椅子に乗ってバドミントン体験、オリンピック・パラリンピック関連のパネル掲示、トレーニング体験、こころの健康チェック、町トレ体験、お菓子を使った調剤体験、お薬相談、乳がんに関するクイズや展示、視触診モデル体験、立ち上がりテスト、咀嚼力測定、簡単健康チェック(体脂肪率、骨量、血管年齢測定)等
来場者数	4,530

出展状況(表 3-3)

ブース名	内容	出展者
パラバドミントンにチャレンジ！ タイムアタック！	車椅子に乗ってバドミントン、オリンピック・パラリンピック関連のパネル掲示	オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課
ASVペスカドーラ町田 健康増進 トレーニング体験会	ASVペスカドーラ町田のトレーナーによるトレーニング直接指導	ASVペスカドーラ町田、 スポーツ振興課
みんなでチャレンジ☆スポーツ輪 投げ！	輪投げ体験、老人クラブの健康づくりに関する活動紹介	町田市老人クラブ連合会 高齢者福祉課、
ほっこり！こころの休息タイム	指にぎり、ツボ押し体験、心の健康チェック	特定非営利活動法人東京多摩 いのちの電話、大塚製薬株式会社
クラフトパンチでオリジナルハガキ を作ろう！	色紙を動物などの形に切り抜き、自由に貼り付けて、自分だけのオリジナルハガキを作成	文化振興課博物館
DNA の模型を作ろう！ ～チューブとモールを使った二重 らせん～	カラフルなDNA の模型作り、白衣を着て記念撮影	協和キリン株式会社
ピンクリボン in Machida 2019	乳がんに関するクイズや展示、視触診モデル体験、オリジナルポーチ(ピンクリボンとゼルビアのコラボレーション)のプレゼント	健康推進課
子ども薬剤師体験	チョコやラムネなどのお菓子を使った調剤体験	一般社団法人町田市薬剤師会
おくすり相談	お薬やアレルギー対応法の相談	一般社団法人町田市薬剤師会
フレイル&オーラルフレイルって 何？	立ち上がりテスト、咀嚼力測定	高齢者福祉課 保健予防課
食べて元気！学校給食を見てみよう	学校給食レシピの配布、給食実物展示、豆つかみゲーム	保健給食課
簡単健康チェック！	体脂肪率、骨密度、血管年齢、肺年齢などを測定	保険年金課、健康推進課、昭和薬科大学(地域連携薬局イノベーション講座)、第一生命保険株式会社、東京都福祉保健局保健政策部健康推進課、一般社団法人日本禁煙学会
大人も子どもも楽しめる☆街路樹 のリサイクル体験工房！	木のメモスタンド作り	道路維持課



## 4 がん検診等

がんの早期発見・早期治療・予防を目的として、各種がん検診を実施している。

### (1) 胃がんリスク検診(ABC検診)

概要(表 4-1)

対象者	30 歳以上
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2019 年 5 月 31 日～2020 年 2 月 29 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は1回のみ
検診内容	問診・血液検査(ヘリコバクター・ピロリ抗体、血清ペプシノゲン)
一部負担金	800 円 ※ただし、30・40 歳(年度末年齢)、生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

胃がんリスク検診年度別受診状況(表 4-2)

年度	受診者数 (X)	受診率	一次検診結果内訳人数			
			A	B	C	D
2017	6,575	5.8	4,371	1,470	665	69
2018	5,812	5.4	4,015	1,182	553	62
<b>2019※</b>	<b>3,461</b>	<b>3.0</b>	<b>2,500</b>	<b>595</b>	<b>314</b>	<b>52</b>

年度	要精密検査		精密検査		精密検査結果内訳実人数			除菌者数
	人数 (Y)	率 (Y/X)	受診者数 (Z)	受診率 (Z/Y)	異常認め ず	胃がん者 数	その他	
2017	2,204	33.5	1,573	71.4	116	22	1,435	1,139
2018	1,797	30.9	1,438	80.0	115	16	1,307	1,051
<b>2019※</b>	<b>961</b>	<b>27.8</b>	<b>662</b>	<b>68.9</b>	<b>41</b>	<b>9</b>	<b>612</b>	<b>486</b>

・2019※は 2020 年 8 月 31 日現在のデータ。精密検査結果を 2021 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性がある。

## (2)子宮頸がん検診

概要(表 4-3)

対象者	20歳以上で偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第19条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診(18医療機関)。受診回数は年度内1回
検診内容	問診・視診・内診・細胞診
一部負担金	1,000円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付、予防接種スケジュール管理システム(わくわくワクチン)に子宮頸がん検診の案内を掲載

子宮頸がん検診年度別受診状況(表 4-4)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	子宮頸がん 確定者数	その他
2017	11,145	16.5	19.7	10,889	256	2.3	164	64.1	58	4	12
2018	11,788	16.9	20.4	11,542	246	2.1	204	82.9	60	5	19
<b>2019※</b>	<b>8,074</b>	<b>16.0</b>	<b>19.3</b>	<b>7,866</b>	<b>208</b>	<b>2.6</b>	<b>134</b>	<b>64.4</b>	<b>31</b>	<b>1</b>	<b>17</b>

- ・受診率(1)は70歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2019※は2020年8月31日現在のデータ。精密検査結果を2021年3月31日まで追跡するため、修正の可能性はある。

### (3)乳がん検診

概要(表 4-5)

対象者	40 歳以上の偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関(市内 6 か所)または、市外実施医療機関(5 か所)へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・マンモグラフィ
一部負担金	2,000 円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

乳がん検診年度別受診状況(表 4-6)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	乳がん 確定者数	その 他
2017	7,609	17.3	23.4	6,665	944	12.4	795	84.2	288	17	473
2018	7,845	17.5	23.9	6,969	876	11.2	764	87.2	280	24	440
<b>2019※</b>	<b>7,413</b>	<b>17.1</b>	<b>23.1</b>	<b>6,716</b>	<b>697</b>	<b>9.4</b>	<b>580</b>	<b>83.1</b>	<b>195</b>	<b>22</b>	<b>342</b>

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2019※は 2020 年 8 月 31 日現在のデータ。精密検査結果を 2021 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

### (4)大腸がん検診

概要(表 4-7)

対象者	40 歳以上の方
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2019 年 5 月 31 日～2020 年 2 月 29 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・免疫便潜血検査 2 日法
一部負担金	800 円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示

大腸がん検診年度別受診状況(表 4-8)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	大腸がん 確定者	その 他
2017	21,817	14.1	8.9	19,962	1,855	8.5	1,368	73.7	244	97	1,025
2018	22,038	14.1	8.7	20,266	1,772	8.0	1,432	80.8	277	89	1,066
<b>2019※</b>	<b>21,794</b>	<b>13.8</b>	<b>8.3</b>	<b>19,945</b>	<b>1,849</b>	<b>8.5</b>	<b>1,402</b>	<b>75.8</b>	<b>237</b>	<b>90</b>	<b>1,075</b>

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2019※は 2020 年 8 月 31 日現在のデータ。精密検査結果を 2021 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

(5)前立腺がん検診  
概要(表 4-9)

対象者	50 歳以上 70 歳以下の男性
関連する 法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2019 年 5 月 31 日～2020 年 3 月 31 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・血液検査(PSA検査)
一部負担金	1,000 円。※ただし、生活保護受給世帯者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示

前立腺がん検診年度別受診状況(表 4-10)

年度	受診者数 (A)	受診率	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
				人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	前立腺 がん	その 他
2017	3,074	5.5	2,930	144	4.7	85	59.0	26	20	39
2018	2,874	5.1	2,712	162	5.6	122	75.3	31	27	64
<b>2019※</b>	<b>2,728</b>	<b>4.8</b>	<b>2,581</b>	<b>147</b>	<b>5.4</b>	<b>98</b>	<b>66.7</b>	<b>22</b>	<b>18</b>	<b>58</b>

- ・2019※は 2020 年 8 月 31 日現在のデータ。精密検査結果を 2021 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

## (6) がん予防普及啓発活動

市民が、がんに関する知識や技術を得ることにより、よりよい健康を目指し、健康づくり活動の動機付けを得ることができるよう、がん予防普及啓発活動を実施している。(表 4-11)

年度	内容
2019	<p><b>【通年】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関等でのポスター掲示</li> <li>・町内会自治会へのがん検診案内チラシの回覧(7月)</li> <li>・みんなの健康だよりで胃がんリスク・大腸がん検診記事を掲載</li> <li>・FC 町田ゼルビアのホームゲーム時にアナウンスとキャッチフレーズ掲示</li> <li>・働く世代へ向けたがん検診勧奨チラシを作成、町田商工会議所ニュースへ封入等</li> <li>・アフラック・第一生命保険株式会社・朝日生命保険相互会社との協定の締結によるチラシ配付、個別訪問等での周知</li> <li>・二十祭まちだで子宮頸がん検診啓発ティッシュの配布</li> </ul> <p><b>【10月乳がん予防月間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FC 町田ゼルビアの試合日に乳がん予防啓発ブースを出展(台風接近に伴い中止)</li> <li>・金森図書館・忠生図書館での特集コーナー設置</li> <li>・市職員のピンクリボンストラップ着用</li> <li>・市庁舎への懸垂幕・ライトアップ、庁舎施設案内モニター・まちビジョン・子育てサイトトップ画面スライダーの掲示、母子健康アプリ通知、庁用車にマグネットシート貼付</li> <li>・神奈中バス・市民バスの車内、市関連施設でのポスター掲示</li> <li>・朝日生命保険相互会社との協定の締結による啓発チラシ配布</li> </ul> <p><b>【女性の健康週間(3月1日～8日)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの健康だよりで乳がん・子宮頸がん検診の受診勧奨記事を掲載</li> <li>・金森図書館での特集コーナーの設置</li> </ul> <p><b>【イベント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合健康づくりフェアで乳がん予防啓発ブースを出展及び、東京都予防医学協会(協賛)が子宮頸がん予防啓発ブースを出展</li> </ul>

## 5 成人健診事業

### (1)健康手帳の交付

特定健康診査・特定保健指導の記録、その他健康保持のために必要事項を記載し、自らの健康管理に役立てることを目的として交付している。

概要(表 5-1)

対象者	交付希望者
関連する法律・例規	健康増進法第 17 条第 1 項
交付方法	健康推進課窓口等で交付
手帳交付冊数	77

## (2)成人健康診査(健康増進健康診査)

糖尿病・高血圧症・脂質異常症等の原因となる内臓脂肪症候群に着目した生活習慣病の予防を目的として、健康診査を実施している。

概要(表 5-2)

対象者	40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 18歳～39歳までの町田市民及び40歳～74歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者で、職場・学校等で健診の機会のない方
関連する法律・例規	健康増進法第19条の2、町田市成人健康診査実施要領
受診期間	40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 2019年5月31日～2020年2月29日 18歳～39歳・40歳～74歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者 2019年4月1日～2020年3月31日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 受診回数は期間内1回 40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者には受診券を発行 40歳以上の生活保護等受給者で寝たきり状態の方は、往診による受診も可能
基礎的な 診査項目	・問診 ・身体計測(身長、体重、BMI、腹囲) ・理学的検査 ・血圧測定 ・尿検査(糖・蛋白) ・血液検査(AST(GOT)・ALT(GTP)・ $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP) HDL コレステロール・LDL コレステロール・中性脂肪 ・血糖値 ・ヘモグロビン A1c)
詳細な 診査項目	医師の判断により、必要に応じて実施 ・腎機能検査(尿素窒素・クレアチニン・尿酸・eGFR) ・貧血検査(白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット) ・心電図検査 ・眼底検査 ・胸部エックス線検査直接撮影
一部負担金	500円(住民税非課税世帯及び生活保護等受給者は無料)
周知方法	40歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者に受診券送付 「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載 19歳の対象者に個別受診勧奨はがきを送付

受診状況(表 5-3)

区分	18歳～39歳			40歳以上の 生活保護等受給者		
	男性	女性	総数	男性	女性	総数
性別・総数						
対象者数	…	…	…	2,505	2,997	5,502
受診者数	1,007	1,269	2,276	640	898	1,538
受診率	…	…	…	25.5	29.9	28.0

※18歳～39歳の対象者数は不明。学校・職場等で健診機会を持つ方の人数は市では把握できないため。

年度別受診状況

18歳～39歳(表 5-4)

年度	受診者数	メタボリック判定			
		基準該当者数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者数
2017	2,290	90	151	2,013	36
2018	2,456	89	180	2,154	33
<b>2019</b>	<b>2,276</b>	<b>101</b>	<b>195</b>	<b>1,948</b>	<b>32</b>

40歳以上の生活保護等受給者(表 5-5)

年度	対象者数	受診者数	受診率	メタボリック判定			
				基準該当者 数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者 数
2017	5,436	1,507	27.7	454	191	850	12
2018	5,522	1,538	27.9	439	203	891	5
<b>2019</b>	<b>5,502</b>	<b>1,538</b>	<b>28.0</b>	<b>456</b>	<b>201</b>	<b>874</b>	<b>7</b>

被用者保険追加健康診査(表 5-6)

年度	受診者数
2017	3,923
2018	4,045
<b>2019</b>	<b>3,698</b>

(3) 肝炎ウイルス検診

自身の肝炎ウイルス感染状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関に受診することにより、肝炎による健康障がい回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることを目的として、肝炎ウイルス検診を実施している。



概要(表 5-7)

対象者	40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方 保健指導については感染している可能性が極めて高い方及び陽性者
関連する法律・例規	健康増進法第19条の2
受診期間	2019年4月1日～2020年3月31日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 受診回数は1回のみ 成人健康診査と同時又は単独で実施
検診項目	問診・血液検査(B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査)
一部負担金	無料
周知方法	「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載。医療機関にポスター掲示 40歳～70歳の5歳刻み年齢の対象者に個別受診勧奨はがきを送付

年度別受診状況(表 5-8)

年度	受診者数	感染の可能性が極めて高い方 または 陽性者	
		B型	C型
2017	6,463	B型	23
		C型	14
2018	5,917	B型	21
		C型	12
2019	5,379	B型	19
		C型	3

#### (4) 特定保健指導

町田市特定健康診査を受診された方のうち、生活習慣病の発症リスクが一定基準を超えて高い方を対象とする事業。2019年4月にいきいき生活部保険年金課に移管。

#### (5) 健康教育講座

生活習慣病の理解、疾病の予防について考えることを目的に講座を実施している。

概要(表 5-9)

関連する法律・例規	健康増進法第17条
内 容	理学療法士等による講話
実施会場	健康福社会館
周知方法	「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載 市関連施設へのポスター掲示等

実績(表 5-10)

日程	内 容	実施回数	参加者数
11月14日	なるほど納得！糖尿病 ～食べて、動いて、健康ライフ～ 講師 (運動) 東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科 理学療法士・健康運動指導士 (栄養) 府中腎クリニック/南大沢パレオ腎クリニック 管理栄養士	1	55